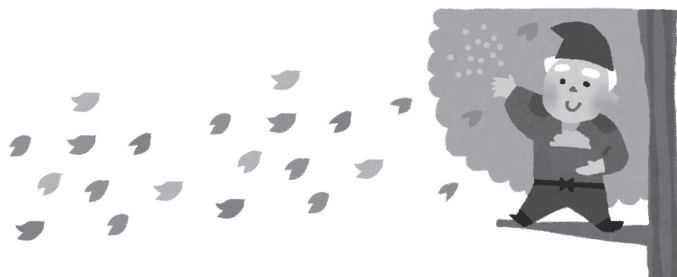


## 審査の概要 予算特別委員会 3/3-3/15 分科会 3/4-3/8~10

### 議案74件を原案のとおり可決

予算特別委員会では、令和3年度一般会計予算をはじめとする議案74件について審査を行いました。委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。各分科会の主な審査過程は次のとおりです。



#### 小学校費および中学校費中

#### ○学校トイレ改修費

- ・ 工事内容とスケジュール
- ・ 対象校の選定理由
- ・ 今後の改修計画

#### 主要理事者の説明 議案第1号

本事業は、函館市民の方で、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナウイルス」と表記）の影響により離職した方や内定を取り消された方、収入が減少した方などを対象に市の会計年度任用職員として緊急雇用するものであり、令和3年度は、ワクチン接種を行う保健所や経済対策を行う経済部など、新型コロナウイルス対策に係る業務などに従事していたことを想定している。

令和2年度に実施した同事業では、102名を採用したが、雇用した方からは、コロナ禍で離職を余儀なくされるなど生活が厳しい状況の中、「雇用されて大変助かった」などの声を多く聞いており、また、市としても、特別定額給付金の支給など、短期間に多くのマンパワーを要する業務に従事していただき、事業を円滑に実施することができた。

今回の募集では業務量の見込みや所要経費を勘案し、50名程度を採用したいと考えており、今後については、新型コロナウイルスに係る状況を注視したい。

#### ○学校施設衛生管理体制確保支援事業費増

本事業は、国からの財源を活用し、市立の小・中学校および高等学校において新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講ずるため、教室・トイレ等の水道栓のレ

バーハンドルや来校者用消毒ポンプスタンドなどのほか、各学校が感染症対策を実施するための消耗品等を購入するものである。

教育委員会ではこれまで、各学校の実情に応じた新型コロナウイルス対策を実施するため、校長会との意見交換や各学校からの要望を踏まえ、都度、必要度の高いものについて予算措置してきたところであるが、各学校で共通して必要なもの以外にも、個別の用途は決まらずに、学校の裁量で執行できる予算として、児童生徒数の規模に応じて各学校へ配分することとした。

#### ○学校トイレ改修費

本事業は、蓋のある洋式トイレが、和式トイレと比べ、飛沫拡散防止に一定の効果があるとされていることから、新型コロナウイルス対策として、洋式化を進めるものである。

今回の改修は、過去の全面改修の状況や老朽化による今後の全面改修の必要性、今後の学校再編等も考慮し、洋式化率の低い小学校6校、中学校8校を対象に、便器の改修に特化して洋式への切替工事を行うものであり、学校運営に支障がないよう、夏休み等の長期休暇期間に集中して行う予定である。

学校トイレの洋式化については、老朽化により全面改修が必要と見込まれる学校は、南茅部地区の統合校の整備が終わる令和5年度以降に、国の交付金を活用しながら進めるとともに、それ以外の学校は、洋式化率やトイレの劣化状況、児童生徒数と必要便器数などを考慮し、必要に応じて、維持補修の中で切り替えていきたい。

#### 総務分科会

議案14件を審査

#### 主な論点・疑問点等

- 議案第1号 令和3年度函館市一般会計予算（総務分科会関係部分）
- 職員給与費 緊急雇用対策分
- ・ 事業内容

・ これまでの実績と今後の見通し

議案第15号 令和2年度函館市一般会計補正予算（総務分科会関係部分）

新型コロナウイルス感染症緊急対策費増

○学校施設衛生管理体制確保支援事業費増

・ 事業内容と経費  
・ 各学校への予算配分

## 審査のながれ

3月3日

（※付託・分科会設置）

本会議

予算特別委員会

3月4日～10日

（詳細審査）

- ・ 総務分科会
- ・ 経済建設分科会
- ・ 民生分科会

3月15日

（採決）

予算特別委員会  
本会議